

- 車内設備と喫煙車の関係（受動喫煙防止対策状況）がひと目でわかる -
JR東海在来線特急・快速列車の編成表（2007年3月18日現在）

©作成・半沢一宣

！営利目的での無断転載を禁じます。学術研究など非営利目的で使用される場合でも、事前に作成者までご連絡ください。

* 季節や時間帯によって、指定席の一部が自由席に（またはその逆に）変更になる列車があります。

* 乗り込み調査データ欄の車両番号などは、原則として車いす対応座席付き車両のものを記しました。

* 「あさぎり」（371系電車）の編成は「私鉄有料特急列車の編成表」の小田急電鉄の欄をご参照ください。

参考資料 『鉄道ジャーナル』月刊、鉄道ジャーナル社
『JR電車編成表 '05冬号』ジェー・アール・アール

記号の説明

指 = 指定席	自 = 自由席	グ = グリーン車
展 = 展望席	定 = 定員制	個 = 個室（セミコンパートメント等を含む）
H = 車いす対応座席	h = 車いすスペース	M = 多目的室
B = ベビーベッド付トイレ（車いす対応）	b = ベビーベッド付トイレ（車いす非対応）	
W = ベビーベッド無トイレ（車いす対応）	w = ベビーベッド無トイレ（車いす非対応）	
P = 公衆電話（車いす対応）	p = 公衆電話（車いす非対応）	
V = 飲料自動販売機（車いす対応）	v = 飲料自動販売機（車いす非対応）	
K = 売店	k = 車内販売準備室	C = 車掌室 S = 喫煙コーナー

細字 = 受動喫煙が発生していない禁煙車

ゴシック体 = 喫煙車

斜字 = 喫煙コーナーがある禁煙車（下記注を参照）

斜字 = 喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車（同上）

*印 = 増結車（連結しない列車があります）

黄色の網かけ = 2007年3月18日のダイヤ改正で新たに「受動喫煙が発生していない禁煙車」となった車両

注：「喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車」について

2004年秋に、産業医科大学（福岡県北九州市）産業生態科学研究所の大和浩教授の研究班が、営業列車内の粉じん濃度に関する立ち入り調査を行いました。その結果、喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車では、隣接する喫煙車などからドア開閉時に、もしくは空調装置を経由して流入するたばこ煙によって、両側を禁煙車に挟まれた禁煙車両と比べて著しく高い、厚生労働省が定めた職場の環境評価基準をオーバーする高濃度の粉じんが検出されました。このことから、本表で「**ゴシック体**」「**斜字**」「**斜字**」のいずれかで表現した車両は、いずれも受動喫煙を防止できていない、公衆衛生上問題がある車両であると言えます。

東海道本線「ムーンライトながら」(373系9両編成、夜行快速列車)

身延線「ふじかわ」(373系3両編成)

飯田線「伊那路」(373系3両編成)

* 9両編成(3両×3本)で静岡～東京間の普通列車(全車禁煙自由席)としても運転されます。また、6両編成(3両×2本)で浜松～静岡～沼津間の「ホームライナー静岡・浜松」、3両編成で大垣・名古屋～豊橋間の「ホームライナー豊橋・大垣」としても運転されます。

* 「ふじかわ」は富士～静岡間逆向き(静岡方が 号車、富士方が 号車)。

* 号車の13A席(東海道本線内で海側、通路向きに回転)が車いす対応座席です。

* 号車にはセミコンパートメントがあります(1席ずつバラ売り)。

乗り込み調査実施記録

2006年12月21日(木曜日)東京23時43分発「ムーンライトながら号」

車両番号・クハ373-10(F10編成、製造年・メーカー名は失念)

大垣			(ムーンライトながら)			東京		
指HpB	指コ	指	指HpB	指コ	指	指HpB	指コ	指

甲府 (ふじかわ) 静岡

飯田 (伊那路) 豊橋

指HpB	指自コ	指自
------	-----	----

中央本線「しなの」(383系)

* 中津川・瑞浪・多治見～名古屋間の「ホームライナー中津川」「ホームライナー瑞浪」「ホームライナー多治見」としても運転されます。

* 号車と 号車の木曽谷側に多目的室があります。

* 号車と 号車のいずれも1D席(木曽谷の反対側)が車いす対応座席です。

乗り込み調査実施記録

2007年1月16日(火曜日)名古屋7時05分発「しなの1号」(6両編成)

車両番号・モハ383-4(A4編成、1996年・川崎重工製)

長野

名古屋・大阪

展グMB	kpH指	指b	指v	自b	自
------	------	----	----	----	---

展グMB	kpH指	指b	指v	指b	指	* 自b	* 自
------	------	----	----	----	---	---------	--------

展グMB	kpH指	指b	指v	指b	指	* グMB	* kpH指	* 自b	* 自
------	------	----	----	----	---	----------	-----------	---------	--------

中央本線「しなの」(381系)

* 臨時列車でのみ運転されます。

長野			名古屋		
展グkw	指w	指	指w	自	w自

中央本線「セントラルライナー」(313系、快速列車)

* 多治見～中津川間は全車自由席（乗車整理料金不要）で運転されます。

* 名古屋～中津川間の普通列車（全車自由席）でも運転されます。

* 号車の2A席（古虎溪側）が車いす対応座席です。

乗り込み調査実施記録

2007年1月16日（火曜日）名古屋10時30分発「セントラルライナー3号」
車両番号・クハ312-8006（B206編成、2001年・日本車両製）

名古屋			中津川		
指HB	指	指	*	*	*
指HB	指	指	指HB	指	指

関西本線、伊勢鉄道、紀勢本線「南紀」(キハ85系)

* 四日市～名古屋間の「ホームライナー四日市」(5両編成)としても運転されます。

* 号車の13A席（山側）と13D席（海側）が車いす対応座席です。

乗り込み調査実施記録

2007年1月16日（火曜日）名古屋8時14分発「南紀1号」

車両番号・キハ85-1102（1988年・富士重工製。車いす対応座席設置などの
バリアフリー化改造工事の施工年・実施箇所名は不明）

紀伊勝浦		名古屋	
指w	自kvp	BH指	

関西本線、伊勢鉄道、紀勢本線、参宮線「みえ」(キハ75系、快速列車)

* 号車の11・12番AB席部分（山側のボックス席）が車いすスペースにできる跳ね上げ座席になっています。

乗り込み調査実施記録

2007年1月16日（火曜日）名古屋10時30分発「みえ3号」

車両番号・キハ75-4（1993年・日本車両製）

鳥羽・伊勢市		名古屋	
指自phw	自	*	*
指自phw	自	自phw	自

高山本線「ひだ」（キハ85系）

- * 名古屋～岡崎間の「ホームライナー岡崎」、関ヶ原～名古屋間の「ホームライナー関ヶ原」、美濃太田～名古屋間の「ホームライナー太多」としても運転されます。
- * 飛騨古川～富山間は、2004年の台風23号による災害のため、長期運休中です。
- * 名古屋～岐阜間では逆向き（岐阜方が 号車、名古屋方が 号車）。
- * 号車の13A席（高山本線内で東側）と13D席（同・西側）および 号車の13A席（同・西側）と13D席（同・東側）が車いす対応座席です。
- * グリーン席と普通席との合造車（4両編成の 号車など）では、グリーン室と普通室との間に仕切り壁があるため、グリーン席では受動喫煙が発生していないと考えられます。
- * 号車番号が欠番になっている車両は、多客期にのみ増結されます。

乗り込み調査実施記録

2007年1月16日（火曜日）名古屋8時43分発「ひだ1号」

（下表のうち一番上の7両編成）

車両番号・ 号車 = キハ84 - 1106（製造年・メーカー名は失念）

号車 = キハ85 - 1103（1990年・日本車両製。車いす対応座席設置などのバリアフリー化改造工事の施工年・実施箇所名は不明）

大阪・名古屋

高山・飛騨古川・富山

指w	指	グC	pkv自	BH指	指HB	v自	bMpグ
----	---	----	------	-----	-----	----	------

-名古屋～高山-

名古屋～飛騨古川
（富山）

指w	自kvp	BH指	指w	指	グC	pkv自	BH指
----	------	-----	----	---	----	------	-----

-大阪～高山-

名古屋～高山・飛騨古川

指w	自kvp	BH指	指HB	v自	bMpグ
----	------	-----	-----	----	------

名古屋～高山

名古屋～飛騨古川

指w	指	グC	pkv自	BH指
----	---	----	------	-----

名古屋～高山・飛騨古川

指w	自kvp	BH指
----	------	-----

-名古屋～高山-

以上